

滝川新聞

自然の葉



この木の葉は、放つておくと、自然に分解されて、土に還ります。これは、高価な肥料よりも、自然の恵みです。日本では、これほど大切にされていません。

感想コーナー
 本日は、お天気に恵まれ、とても楽しい一日でした。SDGsの研修を通して、環境意識がさらに高まりました。これからも、自然の恵みを大切にしていきたいです。

簡単素材の土

写真に写っているのは、コンポストの土です。これは、堆肥の一種で、植物の残骸を分解して作ります。土壌改良に効果的で、植物の成長を助けます。



石で新たにできる土

石と土を混ぜると、新しい土ができます。これは、石の隙間に土が入り、水と空気が通じるようになります。植物の根が伸びやすくなり、成長が促進されます。



雑草は、土の栄養を吸い取ります。そのため、雑草を除去することは、土壌を豊かに保つために重要です。また、雑草の堆肥も、土壌改良に役立ちます。

生き物による土の減少

人間は、日常で大量の土を消費しています。しかし、生き物による土の減少も、無視できません。例えば、動物の糞や死骸は、土壌を汚染し、土質を悪化させます。



生き物は、土を食べています。これは、土中の栄養素を吸収し、植物の成長を助ける役割を果たしています。生き物の存在は、土壌生態系を健全に保つために重要です。

未来を造る SDGs 新聞

ウッドチップは、この地球にとってとても重要な役割を果たしています。環境にもやさしい素材で、再利用が容易です。また、燃やさないで、堆肥として利用することもできます。

クイズ

ウッドチップにふくまれているのは何菌？

- ① 乳酸菌
- ② なまこ菌
- ③ ホウセン菌

答えは③のホウセン菌です。



コンポストと土

写真に映っているのは、コンポストの土です。これは、植物の残骸を分解して作ります。土壌改良に効果的で、植物の成長を助けます。



2023

6/9 (金) 淡路

まとめ

SDGsの研修を通して、環境意識が高まりました。これからも、自然の恵みを大切にしていきたいです。また、SDGsの研修を通して、環境意識が高まりました。これからも、自然の恵みを大切にしていきたいです。

感想

SDGsの研修を通して、環境意識が高まりました。これからも、自然の恵みを大切にしていきたいです。また、SDGsの研修を通して、環境意識が高まりました。これからも、自然の恵みを大切にしていきたいです。

SDGsの研修を通して、環境意識が高まりました。これからも、自然の恵みを大切にしていきたいです。また、SDGsの研修を通して、環境意識が高まりました。これからも、自然の恵みを大切にしていきたいです。

環境新聞

持続可能な開発目標

にわとりが環境貢献

にわとりは私達の生活の中で肉や卵だけではなく農業特に畑で発生しているタネノチカラにはわとりを使っている。それを食へています。それは、にわとりには満腹中絶かないため常に食べ続けることができるからです。そのため養鶏場では栄養のあるエサをいかに与え一ヶ月半で太らせ市場やスーパーに並べます。養鶏場で育てられるにわとりは満腹電車状態ではないように育てられています。タネノチカラではにわとりは二年間大切に育てられています。



SDG GOALS
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



淡路島で「タネチカラ」という会社で活動をはじめた。タネチカラには無肥料無農薬で野菜を育てています。

人の手で
行こう農業

環境に優しい野菜作り

雑草は人の手を加えず野菜は人の手を加えて作られます。野菜も雑草は同じ植物なので雑草のようになんの手を加えなくても育つのです。



一、火おこし
火おこしはメタルマッパの棒に鉄の板をこすりつけて火花を出す。道具を使わずに火を付けました。
二、ウッドチップの撒き
ウッドチップは木くずを微生物の力を借りて腐敗作用を促す。60度近くになると、より早く腐敗作用を促す。それを肥料として畑にまきました。
三、草刈り
草刈り機は、草を刈り取ると、土を開拓して、木々の気持ちはなりました。



淡路島SDG
石井 修多 菜月 目耳

にわとりの日常



この写真は、健康なニワトリの姿です。ニワトリはとて役に立ちます。雑草を食べたりしてくれるからです。ニワトリを育てる人は毎日の食事。実際に育てています。実は健康なニワトリを大人が育てるには二年かかります。スーパリーのニワトリは、一ヶ月で大人の大きさに育ちます。足の成長が追いつかず、立てなくなります。

土の再生



この写真は、「コンポスト」という、枯れ草や、肥料を入れて土を作るものです。このコンポストで1cm土を作るのに、一ヶ月かかります。つまり、コンポストは、土を再生や再利用ができるため、環境にとっても優れています。



植物の力

右の写真はエンドウマスを育てている鉢です。この鉢はもと満杯に水を減らして、いすのよし。それが植物が土の栄養を吸収したからです。また、この鉢の土量が減ります。なので、土を大切にするといいです。これは植物を大切に育てるという、ゴミのばい捨てなどはしないです。

左の写真はウッドチップの温度計です。温度は60℃あります。これをまくと雑草が生えにくくなり野菜が育ちやすくなります。人の自然の肥料ではなく自然のものなので環境にとても優しいです。お金もそれほどかかりません。なので、非常に生産性が高いと言えます。僕たちはこのウッドチップで自然の大切を学びました。



